

平成 2 3 年 3 月

伊東市議会 3 月定例会

代 表 質 問 要 旨

伊 東 市 議 会

代 表 質 問 順 序

1 民主党・刷新の会 鈴木 克 政 君

2 正 風 ・ 興 志 会 宮 崎 雅 薫 君

3 輝 2 1 稲 葉 正 仁 君

4 清 峰 ク ラ ブ 佐 々 木 清 君

5 日 本 共 産 党 重 岡 秀 子 君

6 公 明 党 楠 田 一 男 君

代 表 質 問 要 旨

民主党・刷新の会 鈴木 克 政

平成 2 3 年度予算編成に当たり、市長の政治姿勢を伺う。

- 1 新病院建設事業は起工式も済み本格的な建設工事に入った。しかし、地元業者の下請工事への参入、南伊東駅側からのアクセス、地域医療振興協会との協定書の締結や医師確保など、平成 2 4 年度末の開院に向け、問題は山積している。それらの対処について市長の考えを伺う。

- 2 環境美化センター更新改良整備事業がスタートし、業者の選定は公募型プロポーザルで行うとのことだが、その概要について伺う。

- 3 予防接種の公費負担が進むことは歓迎するが、現状の接種率に対する評価と新規に始まる接種の周知方法について伺う。また、各種がん検診などの実施状況を踏まえ、予防医療についての考え方を伺う。

- 4 「伊東市が所有する公共建築物耐震化計画」は平成 2 2 年 3 月に改定されたが、その進捗状況を伺うとともに、平成 2 7 年度完了の見通しについて伺う。

- 5 「ジオパーク」及び「観光圏」は、観光産業が低迷する伊豆にとって大変期待されているが、その取り組み体制と内容について伺う。

- 6 新年度、「中央区立宇佐美臨海テニス場跡地」と「松川藤の広場隣接地」が先行取得されるが、使途の定まらない土地の購入基準を伺う。
- 7 「霊園建設事業」として新たに224区画が建設されるが、建設に至る経緯と今後の募集計画及び建設計画について伺う。
- 8 市内経済が依然として低迷する中、商工業振興費は大幅に削減された。新たな振興策も見受けられないが、市内商工業の現状と振興策について市長の考えを伺う。
- 9 最近、農作物に限らず鳥獣による被害が目立つが、被害の現状と取り組みについて伺う。
- 10 市街地において集中豪雨による側溝のはんらんが目立つようになったが、現状の把握とその対策について伺う。

代 表 質 問 要 旨

正風・興志会 宮 崎 雅 薫

1 平成 2 3 年度歳入予算の編成や財政運営について

市内の経済状況をどのように把握して市税を積算したのか伺う。

国庫支出金や臨時財政対策債などの歳入予算について、地方交付税法改正法などの予算関連法案が国会で成立しない場合の本市の財政運営をどのように考えるか伺う。

2 「やさしさと笑顔にあふれる健康なまち」に係る事業について

2 5 年春の開院を予定している新病院の診療科の増設や医師、看護師の増員計画を 2 3 年度以降どのように計画しているか伺う。

市民病院は 2 3 年度から利用料金制に移行されるが、指定管理者への指導や監督権限について伺う。

市民病院の診療待ち時間の短縮や看護師の増員などの改善策について伺う。

夜間救急医療センターを新病院開院時に併設することの可能性について伺う。

保育所入所待機児童の現況について伺う。

ここ二、三年の生活保護世帯の受給者の推移と平成 2 3 年度の見込みについて伺う。

生活保護世帯の自立支援や就労支援の状況について伺う。

3 「安全・安心で快適なまち」に係る事業について

想定されている大地震や噴火に対し、どのような防災体制を整えているか伺う。

消防水利や防火水槽の整備計画や既存施設の点検整備体制について伺う。

環境美化センターの更新改良整備計画について、平成23年度の工事内容と平成24年度以降の整備計画について伺う。

荻の清掃事務所用地の利用計画について伺う。

4 「心豊かな人を育み、生涯にわたって学習できるまち」に係る事業について

平成23年度の幼稚園や小・中学校の小規模な修繕要望への対応について伺う。

園児、児童、生徒の減少による幼稚園、小学校、中学校の学区の見直しについて伺う。

中学校の部活動に対する助成について伺う。

代 表 質 問 要 旨

輝 2 1 稲 葉 正 仁

投資的事業費が昨年度と比較して５％減と圧縮されている新年度予算の編成状況を踏まえ、市民が夢を持ち、活力のある地域づくりを進めていくために、以下伺う。

１ 新病院建設については高く評価するものの、今後、市民を基本に市外居住者も対象にした、また、インバウンドを活用した、観光に結びつける人間ドック部門を開設するなど、病院建設に伴って投資的事業をふやしていくことができないか、その見通しについて伺う。

２ ジオパーク構想を進めるに当たり、ジオサイトの選定方法と、誘客に向けた活用方法について伺う。また、観覧場所として、「宇佐美大丸山森林公園」の整備、さらに、大室山、小室山及び海上からの観覧が可能な城ヶ崎海岸をジオサイトとして選定していく考えはないか伺う。

３ 若者の雇用対策の一環として、観光に結びつけた施設園芸を推進する考えはないか伺う。

代 表 質 問 要 旨

清峰クラブ 佐々木 清

1 市長の施政方針に対して以下伺う。

「市民の皆様が夢を持つ」ための市長の政治信条について伺う。

大きく変化する「情報」に対応するための担当課や定住人口の増加に取り組む「移住者受け入れプロジェクト」の設置を検討してはいかがか。

2 平成23年度予算案において、ふえ続ける社会保障費や市民の安心・安全に対しての施策について以下伺う。

観光地伊東としてサービス産業の特質を生かし、観光・医療・介護などを連携させることによって雇用を創出する施策について伺う。

県下の保護率である生活保護者の自立支援策について伺う。

災害対策における避難先施設の整備状況は万全か伺う。

廃屋等の処理に係る予算が計上されているが、実現に向けた取り組みについて伺う。

別荘・分譲地居住者の高齢化に伴う日常生活への支援策と自主防災組織の活用による安心・安全の確保策について伺う。

地上デジタル化に対しての取り組みの現状と今後の見通しについて伺う。

3 伊東市の教育全般について以下伺う。

落ちついた学校環境を維持・整備するための予算措置について伺う。

青少年育成事業の充実を図ることにより、社会教育と学校教育の連携を強化し、地域全体で教育環境を見直す考えはないか伺う。

伊東市の将来を担う人材育成に向けて、社会教育施設の充実を図る考えはないか伺う。

中学校における問題行動に対する市民の関心は強く、教育現場の改善を望む声を耳にするが、現状と今後の対策について伺う。

代 表 質 問 要 旨

日本共産党 重 岡 秀 子

1 平成23年度予算編成について伺う。

地方財政計画に基づく地方交付税等、国からの財源による影響は、新年度予算にどのようにあらわれているか。

個人市民税の減少から市民生活の厳しさが増大していると思われるが、それに対応する施策は、予算にどのように反映されているか。

2 第四次総合計画実施元年として、市民生活の向上や経済発展を目指す市の戦略について伺う。

「観光を中心としたまちづくり構想」をさらに進める上で、駅前整備、案内標識の設置、障がい者用トイレなどのバリアフリーの推進、地場産業との連携など、関連する部署が知恵を出し合い、総合的に検討する場を設ける必要があると考えるが、いかがか。

新年度から始まる下水道使用料の値上げが観光産業に与える影響を改めてどう考えるか。また、市民参画によるまちづくりの観点からも、公聴会などを開く必要があったのではないか。

火山の恵みを観光に生かすジオパーク構想の推進、例えば、大室山を初めとした主なジオサイトへのアクセスの整備、案内人の配置、宣伝の強化などの観光戦略を重点に考えるべきではないか。

外国人観光客の受け入れ態勢として、外国語のできるスタッフを常時配置すべきではないか。

市民ぐるみのおもてなしの推進のためにも、また、新しい観光振興策を生むためにも、行政、市民、観光関連団体が連携した組織の設立が必要と考えるが、いかがか。

代 表 質 問 要 旨

公 明 党 楠 田 一 男

平成 23 年度予算案の施政方針から、第四次伊東市総合計画に沿って、以下市長の見解を伺う。

1 「やさしさと笑顔にあふれる健康なまち」に係る事業から

子宮頸がん予防・ヒブワクチン予防・小児用肺炎球菌ワクチン予防の 3 ワクチン接種を、接種機会の格差をなくすために予防接種法による定期接種の対象と同様の扱いとすべきと思うが、いかがか。

高齢者福祉の観点から、「買い物難民」への本格的な対策が必要と思われるが、いかがか。

2 「安全・安心で快適なまち」に係る事業から

救急車の不適切な利用は、今や、看過できない社会問題ともなっているが、本市の状況はいかがか。また、静岡県市長会では、昨年から「救急車の有料化」の検討を始めたようだが、その内容と今後の対策はいかがか。

「救急医療情報キット」について、前回の質問から 1 年を経過したが、これまでの検討の経緯と今後の方向性はいかがか。

「緑豊かな地球環境」を守るために、地球温暖化防止の大きなウエイトを占める「森林」の有効活用と保全対策はいかがか。

- 3 「心豊かな人を育み、生涯にわたって学習できるまち」に係る事業から、教育施設の耐震化が100%に達するまでの計画はいかがか。
- 4 「場の力が創造する魅力・活力のあるまち」に係る事業から、観光振興として地域資源の掘り起こしと国内外の観光客を受け入れる体制の整備を、より一層強化すべきと考えるが、いかがか。
- 5 「まちづくりを進めるために」の事業から、7月24日に予定されているアナログテレビ放送の終了が近づくにつれ、東京波、とりわけ子供向け番組を数多く放送しているテレビ東京が見られなくなるのではないかという不安の声が多く寄せられているが、このような声や「地デジ難民」と言われる方たちへの対応はいかがか。
- 6 このところ、地方自治体の政策決定のあり方が議論の焦点になってきたが、住民がみずからの意思と責任で地域のことを決定する新しい地方自治のあり方、すなわち「地域主権」とはどうあるべきと考えるか。また、市長の言われる「強力なリーダーシップ」とはどのようなものなのか。